

ピータールー マンチェスターの悲劇 (2018)

PETERL00

メディア 映画

ジャンル ドラマ 歴史劇

製作国 イギリス

色彩 Color

時間 155分

初公開日 2019/08/09

公開情報 ギャガ

【キャッチコピー】

1819年、イギリス。改革を求める民衆デモに武装した製粉郡が突入した――。

英国史の暗部を描き、民主主義の原点を問う一大歴史スペクタクル！

【解説】

200年前の英国マンチェスターで、民主主義を求める平和的なデモに武装した政府軍が突入し、多数の死傷者を出す事件が起きた。“ピータールー事件”として知られるこの悲劇を、自身もマンチェスター出身の名匠マイク・リー監督が完全映画化した歴史ドラマ。主演は「007 スペクター」のロリー・キニア、共演にマキシム・ピーク。

1819年、英国マンチェスター。長きにわたる戦争が終結して4年になろうというのに、経済に改善の兆しは見られず、庶民の生活は悪化の一途を辿っていた。それでも政治が彼らを顧みることなく、選挙権を持たない民衆の不満は溜まる一方だった。そんな中、著名な活動家ヘンリー・ハントがロンドンで行った演説に心を打たれたマンチェスター市民の代表は、彼をマンチェスターに招き、大規模な抗議集会を計画する。それは女性や子どもも参加する非暴力の平和的な集会だったのだが…。

【クレジット】

監督	マイク・リー	Mike Leigh	
製作	ジョージナ・ロウ	Georgina Lowe	
製作総指揮	ゲイル・イーガン	Gail Egan	
	ベン・ロバーツ	Ben Roberts	
	リジー・フランク	Lizzie Francke	
	ダニエル・バトセク	Daniel Battsek	
	スー・ブルース＝スミス	Sue Bruce-Smith	
	ピーター・ハンパデン	Peter Hampden	
	ノーマン・メリー	Norman Merry	
脚本	マイク・リー	Mike Leigh	
撮影	ディック・ポープ	Dick Pope	
プロダクションデザイン	スージー・デイヴィーズ	Suzie Davies	
衣装デザイン	ジャクリン・デュラン	Jacqueline Durran	
編集	ジョン・グレゴリー	Jon Gregory	
音楽	ゲイリー・ヤーション	Gary Yershon	
出演	ロリー・キニア	Rory Kinnear	ヘンリー・ハント
	マキシム・ピーク	Maxine Peake	ネリー
	デヴィッド・ムーアスト	David Moorst	ジョセフ

ピアース・クイグリー	Pearce Quigley	ジョシュア
ニール・ベル	Neil Bell	
フィリップ・ジャクソン	Philip Jackson	
ヴィンセント・フランクリン	Vincent Franklin	
カール・ジョンソン	Karl Johnson	
ティム・マキナーニー	Tim McInnerny	